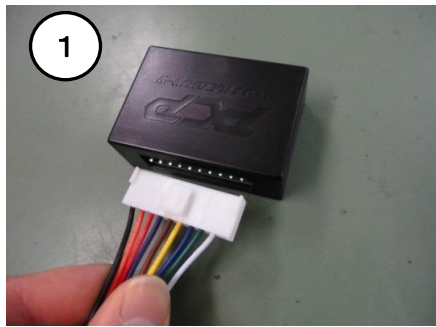


本体をドア内に設置する際の本体防水設置方法

ミラースイッチがドア側に設置されている車両の場合など、本体をドア内部に設置する必要がある場合に実施してください。

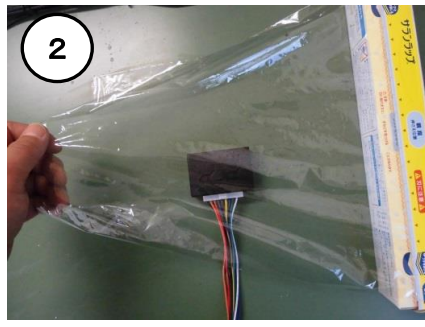
適切な防水処理を施さないまま使用した場合、水濡れによる本体故障が発生する場合があります。

本作業は、車両の各配線に本体配線を接続し、動作確認が完了後、本体配線の長さを調整してから行ってください。



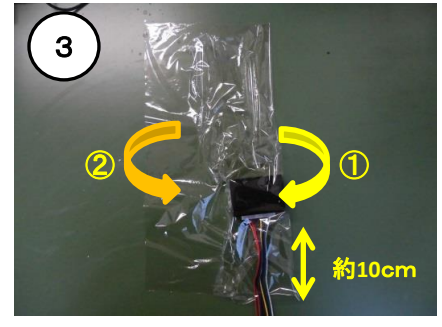
1

配線を本体に差し込みます。



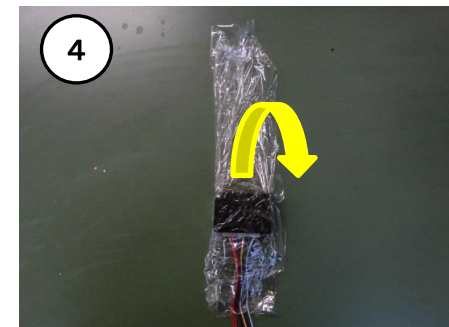
2

ラップを約30cm程度引き出してカットします。



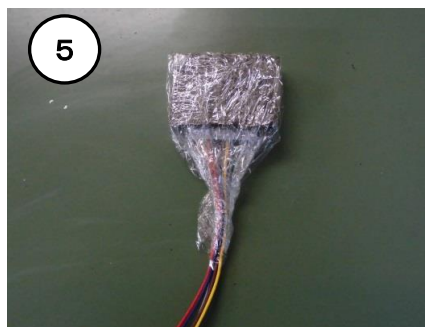
3

ラップの上に本体を置き矢印の順番で本体を包んでいきます
※配線側は10cm程度出してください



4

上に伸びた分のラップを矢印の方向に折りたたんで配線側のラップと併せます。



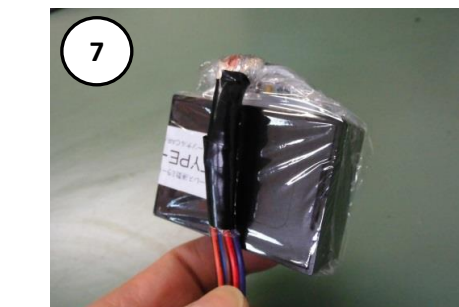
5

配線側の重なった部分を配線により合わせる様にたたみます。



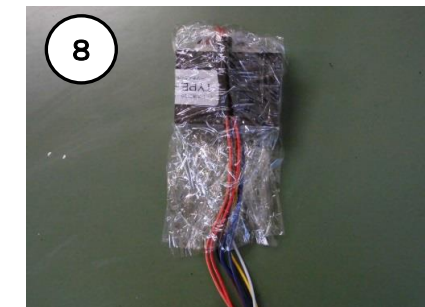
6

配線部分のラップをビニールテープでまとめて、固定します。



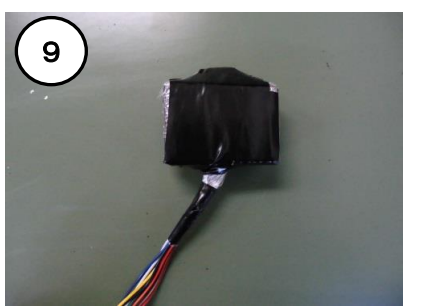
7

次に配線部分を上画像の様に折り返します。



8

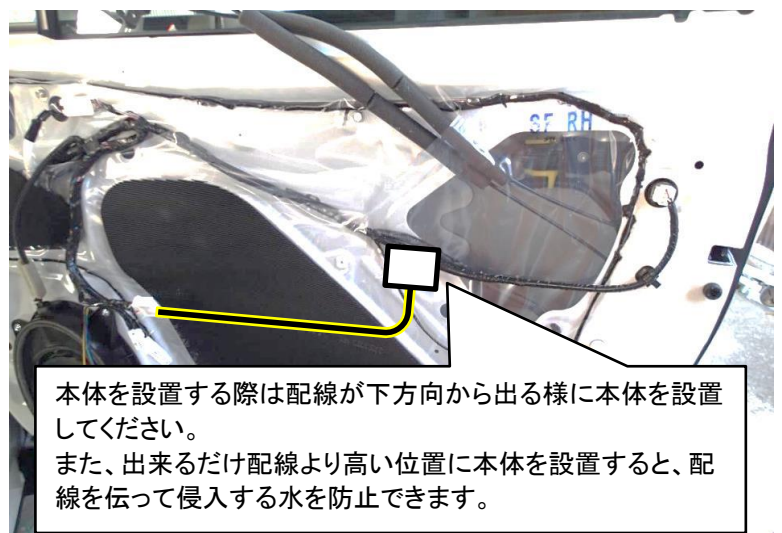
③～⑥と同じ様にラップで包んでいきます。



9

最後に包んだラップが剥がれない様に全体をビニールテープ等で包んで養生します。

ビニールテープで包んだ場合、両面テープは粘着力が落ちますので、本体はタイラップ等で確実に固定してください。配線は必ず下方向から出る様に設置してください。



本体を設置する際は配線が下方向から出る様に本体を設置してください。
また、出来るだけ配線より高い位置に本体を設置すると、配線を伝って侵入する水を防止できます。